



令和2年 7 月 20 日

協議会だより

足立区立第十二中学校



委嘱状を教育委員 河南様から受け取る 野々村会長

令和2年度開かれた学校づくり協議会は、各自治会長、同窓会、校長、副校長、PTA 顧問、PTA など、27 名の委員で活動を行います。6月30日に第1回の開かれた学校づくり協議会を開催し、今年度の活動方針を決めました。

1 開会の言葉 浦山 太市 副会長

これまで様々なことがありましたが、十二中開かれた学校づくり協議会が開催できて良かったと思います。

学校も分散登校を経て再開の運びとなりました。これから新型コロナウイルス感染拡大防止を絡めた避難の方法など、色々と考えねばならないことがあります。そんな中で三密を避けるという条件の下でどのような学校生活を想定して支援していくのか、ということが課題となりテーマになると思います。本日はよろしくお願いいたします。

2 委員委嘱 足立区教育委員会 学校支援課 学校地域連携担当 河南 昭広 様

今年度、十二中を担当することになりました河南と申します。日頃より学校運営にご支援いただきありがとうございます。子供たちににとってより良い学校生活がおくれるよう、今後ともご協力をお願いいたします。

今回、開かれた学校づくり協議会の定義や活動内容を記載したリーフレットを配布していますので、委員名簿と併せて目をとっていただければと思います。よろしくお願いいたします。

3 校長挨拶・趣旨説明 上岡 祥邦 校長

皆さま、こんばんは。まさかこんな事態になろうとは考えも及びませんでした。本当はもっと早くに開かれた学校づくり協議会を開催したかったのですが、様々な事情により本日となってしまいました。3月2日より5月いっぱいまで一斉休校となりました。6月1日より学校再開となりましたが、子供たちの登校にあたって、普段と異なる生活が心配でした。休校中は担任が電話連絡や家庭訪問を行っていたとはいえ、子供たちは相当なストレスを持って登校してくるものと懸念していました。特に新入生は入学式もなく、様々な制約の下で学校生活を送らねばならないため心配をしておりましたが、想像していたより明るい表情が確認できたので安堵しています。

東京都からは中一ギャップに関するカウンセリングを行うよう指導されていますが、今年度は本校では全学年を対象としています。本校においてはスクールカウンセラーが1名増え、3名体制で現在、全生徒を対象とした面接を実施中です。一年生は少し疲れているようで、また、集団生活に適用できていない生徒も見受けられると報告を受けています。このような状況の中で、皆さまの力をお借りしながら対応していきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

4 会長挨拶 野々村 誠 会長

新型コロナウイルスに関して、明治以降でここまでの異常事態はなく、1920年頃のスペイン風邪より100年以上の世界的な脅威となっています。そんな中で学校がこうして再開の運びとなったのは先生方をはじめ、皆さまの努力のたまものだと思っています。今後、皆さまの支援を受けながら十二中生徒のサポーターとして活動していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

5 議題

(1) 学校経営方針 上岡 祥邦 校長

十二中に着任以来、1年間様子を見てまいりました。十二中生徒は良い生徒であると実感しています。できていない部分に目が行き指導することもあります、根本的な部分は素直な子たちです。

令和2年度の目標として、「あいさつ足立一」を目指したいと考えています。まずは教員から声を出し活性化を促していきます。

そして今年度より3年間、足立区教育委員会指導力向上中核校の指定を受けました。内容はキャリア教育で、高校進学だけでなく、変化の激しい社会の中でしっかりと歩んでいける人間を形成する、ということを定義としています。学校、クラスが楽しいものであることを根底に置き、環境をより良くするための学級づくりを大前提として、キャリア教育と併せて取り組んでいきたいと考えています。開かれた学校づくり協議会の皆さまの中でも何らかの形で子供たちの教育にご協力いただきたいと考えています。

(2) 年間活動計画 野々村 誠 会長

4部会で構成される各部会を介して、それぞれ委員が所属して活動を進めていきます。例年どおりの活動としたいですが、メンバーの入れ替え等、違う部会で活動したい人がいれば検討するとさせていただきたいと思います。

【今後の開催日】

第2回 9月10日(木) 第3回 11月26日(木) 第4回 2月4日(木)

(3) 予算について 糠信 正則 副校長

別紙の予算書を参照にて各項目の割り振りを説明。

例年と大きくは変わっていませんが、家庭教育活動のところで、昨年度からの申し送り事項として、講演会等の案内表示で「立て看板」を立てたらどうかということで、予算3万円を計上しています。

(4) 組織編制

【会長】 野々村誠さん

【副会長】 荒川泰男さん、浦山太市さん
石井隆之さん、上岡祥邦校長



6 部会

各部長選出

7 情報・意見交換

① 川井委員より、キャリアの質問。

キャリア教育について、開かれメンバーの協力を、というコメントがありましたが、具体的にどのような形式でお手伝いさせていただけるのか。

→ 皆さまの経験・体験談をお聞かせいただければと思っています。様々な業種を経験されていると思いますが、仕事の内容に加えて、その職業に就いた過程や必要な勉強等を伝えていただきたい。手法については、現在の状況を踏まえれば朝会の場で10～15分程度の時間でお話いただくか、事前に映像を撮って、生徒たちに授業の中で配信するか、ということが考えられます。(上岡校長)

8 閉会の言葉 荒川 康男 副会長

皆さま、今日は天気が悪くお疲れさまでした。久しぶりにこのような会議に参加しました。これからは、いろいろと諸条件が悪い中での学校生活になるかと思いますが、我々としては学校のバックアップ体制を担うという役割を大いに発揮しながら盛り上げていきたいと思っています。また、このメンバーで仲良くやっていきたいと思っています。今日はありがとうございました。